

平成 30 年度 上田市立西内小学校 学校自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿（中期的目標）
知恵と ねばりと 思いやり	すすんで学習する子ども あきらめず、最後までやりぬく子ども 自然や美しいものに感動できる子ども 自分でよく考えて行動する子ども 友だちを大切に作る子ども ものの命を大切に作る子ども
	今年度の重点目標
	自分の考えを持ち、友と共に生き生きと活動する子ども

領域	視点	評価項目	評価の観点
学校教育	すすんで 学習する 子ども	基礎的な学力	ドリル・家庭学習の積み重ねがされているか
		学習問題の提示	学習問題を分かりやすく板書しているか
		表現力向上の場の 設定	授業の振り返りの時間を確保し、振り返りを発表する時間をとっているか
		読書習慣	全校読書等で読書の時間を確保し、読み聞かせや本の紹介をして、読書環境は整えているか
	あきらめず、 最後までやり ぬく子ども	目標達成に向けて の努力	決めた目標に向かって最後まで力一杯取り組むことができているか
		協力や協調性	地域学習に取り組み、それを学級の中での中核活動にしているか
	感動できる子ども 命を大切に作る子ども	働く尊さや自然を大切に する気持ち	栽培飼育活動や登り窯の活動、美化活動などを積極的に行っているか
	自分でよく 考えて行動 する子ども	健康や安全・整頓	手洗いをはじめとする健康や安全、身の回りの整頓などについて指導しているか
		挨拶・返事	気持ちのよい挨拶や返事ができたことを認めているか
	友だちを 大切に作る 子ども	状況判断	状況に応じた判断ができるよう指導・助言がなされているか
人権同和教育		児童が毎日楽しく登校するために、いじめや差別をしない・させない学習をすすめているか	
学校運営	学校の様子の周知	学校だよりやホームページ、学年だよりで学校の様子を伝えているか	
	環境整備・安全指導	P T A作業や設備点検等で環境整備を進め、下校指導等で事故防止や安全指導をしているか	
	相談・支援の環境	相談員の先生やスクールカウンセラーとの相談が気軽にできるような環境を作っているか	
	研修	教師としての力量を高めるための研修を行っているか	

総合評価					
児童は毎日元気に登校して、活発に学校生活を送っています。特色ある教育活動3本柱を通して、また、さまざまな地域行事に参加して、地域の方々との多くの場面で関わりながら、地域で大切にされている自分を感じて、自己肯定感を高めています。窯焚きをはじめ学校が大切にしている活動において、地域の皆様からご理解・ご支援をいただき、有り難いです。今後も地域と連携した学校教育活動を充実させて、より多くの皆様に学校に足を運んでいただきながら、児童の健全な成長を願い、保護者・地域・学校が協力し連携し合っていきたいと考えています。					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
友だちと一緒に、楽しく意欲的に学習・活動する場面が多く見られました。特色ある教育活動窯焚き・金管・なかよし班活動も充実しました。		○			友だちと共に学び合うことで、お互いが高まり合うことの良さを実感できるように、少人数学習の工夫や複式学習のあり方の研究を深めながら、学習・体験活動を充実させていきます。
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
授業改善と家庭学習の充実・継続により、さらに基礎学力の向上を図りたいところです。		○			学習の仕方を子ども一人ひとりと確認して「紡ぐ」を活用した継続的指導により、家庭学習の充実と質の向上を図ります。
1時間の授業で、学習問題・学習課題・まとめ（・ふり返り）を示すようにしています。		○			授業構想シートの活用を継続して、学習問題・学習課題の吟味とねらいの達成や見とどけの研究をより深めていきます。
一人一枚のホワイトボードを活用して、自分の考えを書いたり、まとめを発表したりする活動を授業の中に多くとり入れました。		○			話し合い、考え合う活動を通して、さらに表現力の向上と学習内容の定着を図っていきます。
落ち着いた読書活動ができています。より読書の幅を広げ、良い習慣にしていきたい。	○				幅広い読書の充実を大事に考え、さらに読書に親しめる活動を工夫して、より読書好きな子どもにしていきたい。
やるべきことに熱心に取り組む姿に、周囲からの評価が高いです。		○			子どもがさらに自主的・計画的に努力して、がんばることの価値に気づけるように、その子のがんばりを認めていきます。
登り窯・金管・なかよし班の活動3本柱に加え、戦争の松や地域の神社に伝わる緞帳の見学等を通して、新たな地域の魅力を発見しました。	○				地域学習にキャリア教育の視点をとり入れて、より交流を深めながら、今後とも地域の良さに目を向けて、地域から学ぶ学習に取り組んでいきます。
2回の窯焚きと花・野菜・米づくり、校庭整備等の活動がたいへん充実しました。	○				西内小の特色ある教育活動を継続して行い、感動体験を通して、子どもの心と体の成長を促進します。
かぜや病気、けがの予防に全校で取り組みました。インフルエンザ罹患者はいませんでした。	○				さらに健康管理や体力増進、身の回りの整理・整頓に気を配れるように指導をしていきます。
多くの場面では、気持ちの良い挨拶や返事ができています。		○			気持ちの良い挨拶や返事が、どの場面でもできるよう家庭と連携して指導していきます。
行為を反省し、善悪の判断や相手を意識した言動ができるように助言指導を行ってきました。		○			いつでも、だれに対しても正しい判断や言動ができるように指導していきます。
いじめの積極的な認知を心がけて、児童の心に寄り添った指導をしてきました。にこにこなんでも相談室やポストの利用もありました。		○			全ての児童が毎日楽しく登校できる学校をめざしていきます。今後も日常の人権同和教育を充実させ、より人権感覚を高める指導をしていきます。
各おたよりやホームページでは、学校や児童の様子が分かりやすい内容を心がけました。	○				さらに分かりやすさを心がけて、地域やより広い範囲の方々に情報発信ができるように努めます。
家庭数減少の中、P T A作業では子どもたちのために多大な協力をいただきました。	○				学校支援ボランティアもお願いしながら、引き続き環境整備を進めて、安全に対する意識を高めていきます。
「にこにこなんでも相談室」（校長室・保健室）と「にこにこなんでもポスト」が機能しました。		○			さらに子どもが相談しやすい環境や教師との関係づくりに努めていきます。いつでも、どなたでも相談室をご利用ください。
児童が主体的に考える工夫をして、授業公開や授業研究を行ってきました。		○			これからもお互いの良さに学び合う研修・授業研究を積み重ね、深めていきます。

